

**RW 414 3..**

**RW 466 3..**



ビルトインワインキャビネット

# 目次

<b>安全上のご注意</b>	<b>2</b>	<b>庫内の機能</b>	<b>13</b>
警告	2	ボトルの配列	13
注意	3	貯蔵例	13
<b>設置・接続の注意事項</b>	<b>5</b>	<b>ワイン貯蔵のヒント</b>	<b>14</b>
<b>省エネ</b>	<b>6</b>	<b>ワインの飲用適温</b>	<b>14</b>
<b>各部の名称</b>	<b>7</b>	<b>お手入れについて</b>	<b>14</b>
<b>コントロールディスプレイ</b>	<b>8</b>	コントロールディスプレイ	15
電源の入れ方	8	庫内	15
電源の切り方	8	ステンレスのお手入れ	15
温度の設定	9	においが気になる時	15
庫内灯	9	消臭フィルターの交換	15
加湿	9	<b>運転音・雑音について</b>	<b>16</b>
<b>メインメニュー</b>	<b>9</b>	<b>庫内灯(LED)</b>	<b>16</b>
ディスプレイロック	9	<b>故障かなと思ったら</b>	<b>17</b>
セルフテスト	9	<b>セルフテスト</b>	<b>17</b>
レストモード	9	<b>アフターサービスについて</b>	<b>18</b>
<b>基本設定</b>	<b>9</b>	<b>保証期間について</b>	<b>18</b>
操作パネルの輝度設定	9	<b>長期使用家電安全対策</b>	<b>18</b>
ディスプレイ表示設定	10	<b>補修用性能部品</b>	<b>18</b>
タッチパネルカラー設定	10	<b>仕様</b>	<b>19</b>
タッチパネル音設定	10	<b>設置について</b>	<b>19</b>
タッチパネル音量設定	10	<b>廃棄についてのご注意</b>	<b>19</b>
アラーム音量設定	10		
ドア開閉時の庫内灯調光設定	11		
温度単位設定	11		
言語設定	11		
初期設定に戻す	11		
デモモード設定	11		
レストモード設定	11		
自動ドア開閉設定	12		
自動ディスプレイロック設定	12		
<b>アラーム</b>	<b>12</b>		
ドアアラーム	12		
温度アラーム	12		




## 安全上のご注意

- この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性、及び物的損害が想定される内容。

 このマークは、ご使用者に特に注意を払っていただくべき点を示しています。

(絵表示の例)

	△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。







「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保障対象外となります。  
この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。



## 警告

 <p>この機器を設置する前に、外観に損傷がないかを確認してください。</p> <p>損傷がある場合は危険ですので、設置および使用を中止してください。</p>	 <p>この機器は取扱説明書の中に記載されている本来の使用目的以外には使用しないでください。</p>
 <p>この機器は、必ず設置説明書に従って正しく設置してください。</p>	 <p>この機器は、必ずアース付きコンセントに接続してください。</p> <p>コンセントの接続は、必ず資格のある電気技術者が行ってください。</p>
 <p>分解・改造・修理はしないでください。</p> <p>異常動作をして、火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>修理の場合はお買い求め先にご相談ください。</p>	 <p>定格を守ってご使用ください。</p>
 <p>本体や、庫内に水をかけないでください。</p> <p>電気絶縁が低下し、感電・漏電・火災の恐れがあります。</p>	 <p>この機器を廃棄処分する際には事故防止のため、ドアを取り外してシェルフは付けたままにしてください。</p> <p>お子様が中に入り込まないようにご注意ください。</p>
 <p>お掃除や修理の際は、必ず冷凍庫の電源を切ってから行ってください。</p> <p>注意：修理は資格のあるアフターサービスの技術者にご依頼下さい。</p>	 <p>ワインキャビネットに登ったり、扉やボトルラックにぶらさがったりしないでください。</p> <p>けがをしたり、ワインキャビネットが損傷する場合があります。</p>
 <p>電源コードについて以下はお止めください。</p> <p>損傷を加える・加工する・無理に曲げる ひっぱる・ねじる・束ねる・重い物を載せる・挟み込む</p> <p>上記により電源コードが破損し、火災や感電の原因となる場合があります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。</p> <p>感電・ショート・発火の原因となります。</p>
 <p>電源プラグのほこりは、プラグを抜き、乾いた布でよく拭いてください。</p> <p>電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p>	 <p>ワインキャビネットの上に物を置かないでください。</p> <p>ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。</p>

## ⚠ 注意

	<p>ドアを開けるとワインキャビネットの吊元側とドアの隙間が大きく開きます。</p> <p>ドアを閉める際は、ワインキャビネットとドアの隙間に手や指をはさまれないように十分に注意してください。</p> <p>はさまれるとケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>ガソリンまたは可燃性の気体や液体を、庫内で貯蔵したり冷凍庫の周りに置いたりしないで下さい。また近くでのご使用もしないでください。</p> <p>点火性の化合物が爆発する危険があります。</p>	
	<p>プラグをコンセントから抜くときは、電源コードは引っ張らずに必ずプラグを持ってください。</p> <p>感電やショート、または発火する場合があります。</p>	
	<p>長期間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。</p>	

### 製品の廃棄処分について

- 電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断して使用できないようにしてください。
- ドアを取り外し、ボトルラックは付けたままにして、お子様が中に入り込んだり閉じ込められたりすることのないようご注意ください。

#### 設置を行う方へ

この取扱説明書を、必ずご使用になるお客様へ渡してください。

#### ご使用になるお客様へ

この取扱説明書は、後で参照できるようにいつでも見られるところに保管してください。

本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず保管してください。

## 設置の注意事項

⚠ 注意 ⚠		
機器を以下の場所に設置しないで下さい。		
- 屋外		
- 水気のある場所		
- 霜が発生する、または室温が氷点下になる恐れのある場所		

### 設置場所について

機器は、換気の良い乾燥した場所に設置してください。

機器の使用可能温度範囲(室温)は13℃から43℃です。

直射日光のあたる場所や、オープンや暖房装置などの熱気が当たる場所に設置しないでください。

熱を発するものの近くに設置する時は、適切な断熱材を用いるか、少なくとも下記の距離をあけて設置してください。

- 電気クッカーから: 3cm
- ガスまたは固形燃料を用いたクッカーから: 30cm

### 設置場所寸法について

設置の際のトラブルを避けるため、また設置後の機器の納まりを良くするために、開口寸法を守ってください。

### 機器の固定について

この機器の側面、および上部をキャビネットまたは壁にしっかりと固定してください。

### 設置床面について

設置床面は水平・平坦な場所とし、メンテナンス時に手前に引きだせるような段差をつけないでください。

設置床面の最大耐荷重は、食品を最大量入れた際の「最大重量」以上である必要があります。

各機器の最大重量

- RW 414 364 : 377kg
- RW 466 364 : 571kg

## 電源接続時の注意事項

⚠ 注意 ⚠		
機器の設置は、必ず資格のある技術者が同梱の取扱説明書の指示に従って行ってください。		
感電を防ぐために		
- プラグはアース付きコンセントに接続してください。		
- アース端子を取り外さないでください。		
- アダプターを使用しないでください。		
- 延長コードを使用しないでください。		
これらの指示に従わなかった場合、死亡、火災、感電の原因となる恐れがあります。		
機器が正しく設置されているかご不安の場合は、資格ある技術者かアフターサービスの技術者に点検をご依頼ください。		

- 輸送中に、冷却システムの油が動いてしまう場合があります。機器の設置後、しばらくたってから電源を入れてください。
- 初めて電源を入れる際は、事前に庫内をきれいに掃除してください。
- 必ずアース付コンセントを準備してください。
- コンセントの設置は必ず資格のある技術者が行ってください。

## 省エネ

次の注意事項に従うと、機器の電力の消費が減ります。

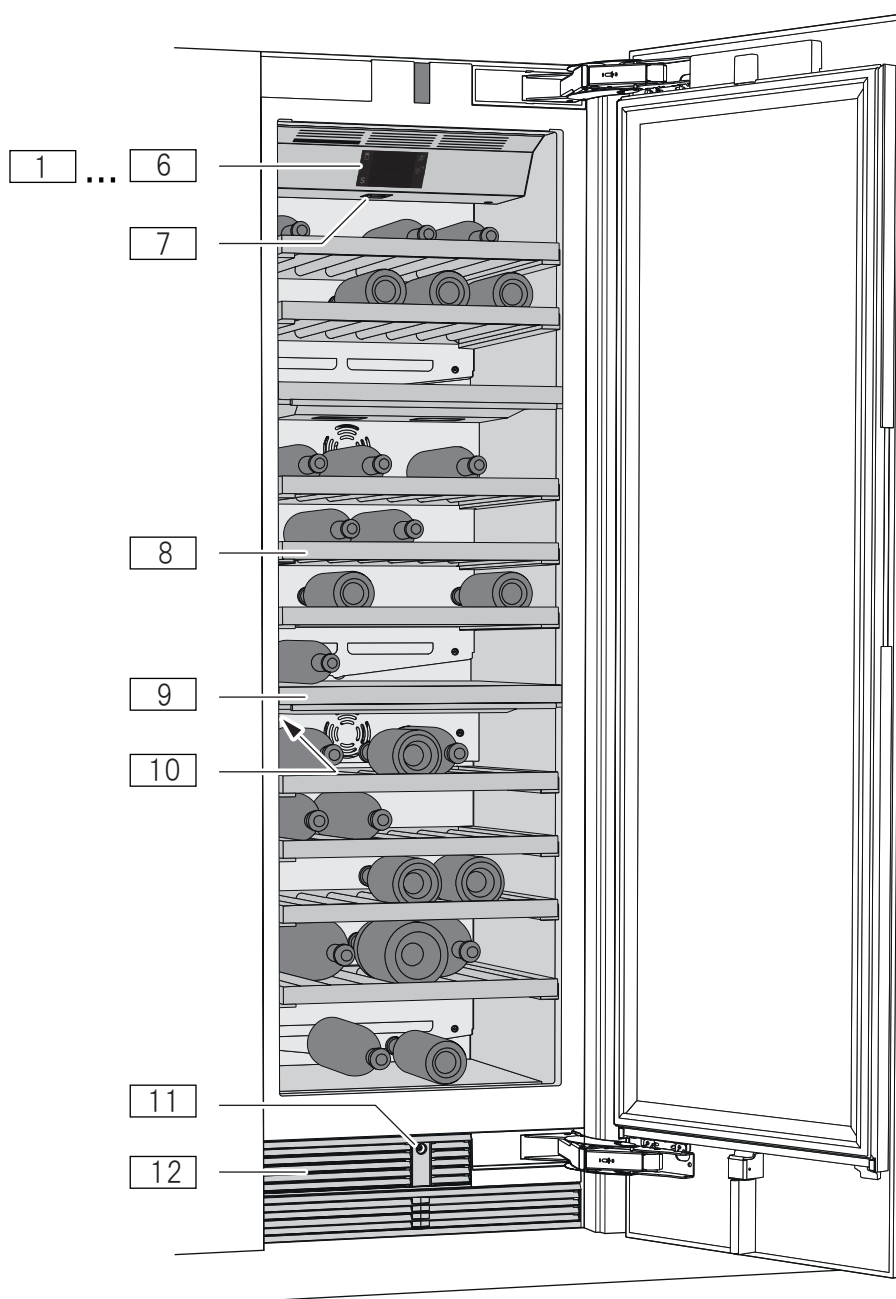
### 設置場所

直射日光の当たる場所には設置しないでください。	環境温度が低ければ、冷却頻度が減り、電力の消費も少なくなります。
ヒーターや調理機器などの熱源から、できる限り離して設置してください。	
電気あるいはガス調理機器からは最低3cm離してください。	
石油または石炭ストーブからは最低30cm離してください。	
もしその間隔が取れない場合は、機器と熱源の間に断熱材を入れてください。	
室温が約20℃になるような場所に設置してください。	
吸排気口をカバーしたり物でふさがないでください。	換気がじゅうぶんされている状態であれば、電力の消費が減ります。
設置した部屋は毎日換気してください。	

### おすすめの使用方法

ドアは開けたらなるべく早く閉めてください。	ワインキャビネット内は断熱性の高い素材で作られているので、庫内の温度はさほど上昇しませんが、これらを注意することで冷却頻度が減り、電力の消費を少なくなります。
冷やしたワインは保冷バッグに入れて運び、なるべく早くワインキャビネットの中に入れてください。	
ボトルと庫内の背面パネルの間に常に少し開けてください。	空気が循環しやすくなり、湿度が一定に保たれます。冷却頻度が減り、電力の消費も少なくなります。
吸排気口をカバーしたり物でふさがないでください。	機器の吸排気が正常に行なわれると、電力の消費が減ります。
吸排気口は、年に一回、掃除機で清掃してください。	

## 各部の名称



1...6 コントロールディスプレイ

7 メインスイッチ

8 ボトルラック

9 仕切りプレート

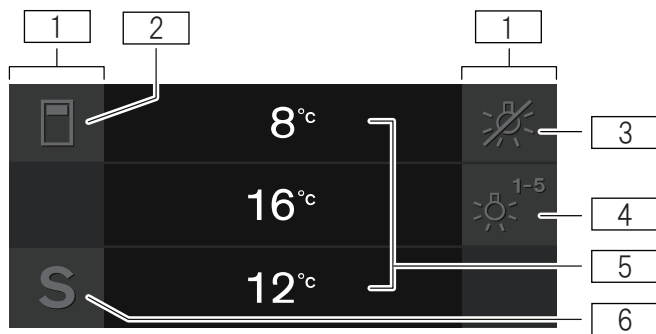
10 銘板

11 自動ドアオープン装置

12 換気口



## コントロールディスプレイ



- 1 タッチパネル  
シンボルをタップするとそれぞれの機能を設定することができます。
- 2 ■ ボタン: 温度と湿度を変更するためのメニューを開きます。
- 3 ☀️ ボタン: 庫内照明をオフに切り替えます。
- 4 ☀️ ボタン: 庫内照明をオンに切り替えるためのメニューを開きます。
- 5 庫内の温度表示  
設定温度を°Cで表示します。  
モデルにより2ゾーンまたは3ゾーンを表示します。
- 6 S ボタン  
メインメニューを開きます。

### メインメニュー

メインメニューには以下のサブメニューがあります。

- 基本設定
- 清掃用のディスプレイロック
- セルフテスト
- 休止モード(オンの場合)  
→ 操作方法はP9をご覧ください。

### 基本設定メニュー

基本設定メニューには以下のサブメニューおよび設定オプションがあります。

- 輝度
- スタンバイ表示
- ディスプレイ表示
- タッチフィールドカラー

- タッチフィールド音
- タッチフィールド音量
- 信号音量
- ドア開閉時の調光
- 温度単位
- 言語
- 工場設定
- デモモード
- 休止モード
- 自動ドアオープン
- ホームネットワーク
- 清掃のためのディスプレイロック  
→ 操作方法はP9をご覧ください。

---

## 電源の入れ方

---

メインスイッチを押して下さい。  
機器のスイッチを入れると、機器は冷却を開始します。  
希望の温度に設定してください。  
“温度の設定”9ページをご覧ください。  
ドアが開いてる時は庫内のライトが点灯します。

電源ボタンを入れてから設定温度に達するまで数時間かかります。

---

## 電源の切り方

---

メインスイッチを押してください。

### 長期間機器を使用しない場合

1. プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。
2. 長期間使用しない場合、庫内の掃除をお勧めします  
“お手入れについて”P15をご覧ください。
3. 臭いの発生を防ぐために、電源を切った後はドアを開けたままにしておいてください。


---

## 温度の設定

---

温度設定可能範囲

5°C～20°C

1. ディスプレイタッチパネルの  で設定したいゾーンを選択してください。
2. +/− ボタンで、ディスプレイに希望の温度が表示されるまで押してください。
3. 設定が保存され、数秒後に自動的にメインスクリーンに戻ります。



---

## 庫内灯

---




あらかじめプログラムしたライトモードにより、ドアを閉じた状態で庫内灯を点灯させることができます。  
各ゾーンごとに照度を変えることができます。

庫内灯の点灯

1.  ボタンを押して、庫内灯メニューを開きます。
2. ライトモードを選択してください。
3.  ボタンを押してください。  
設定が保存されます。

庫内灯の消灯

 ボタンを押してください。

 ボタンを押すと、庫内灯メニューを開くための  ボタンが消えます。  
消えないようにするためには、 ボタンを押す時2回押してください。

---






## 加湿

---

天然コルクの栓は、4週間以上湿度の低い庫内に貯蔵すると乾いてしまいます。

それを防止するために、加湿して湿度を高めにしてください。

加湿のオン/オフ

1.  ボタンを押して、希望のゾーンを選択してください。
2. 加湿する場合は、 ボタンを押してください。  
ディスプレイに  が表示されます。  
オフにする場合は、 ボタンを押してください。ディスプレイに  が表示されます。
3. 設定は保存され、数秒後に自動的にスタート画面に戻ります。

---

## メインメニュー

---


---

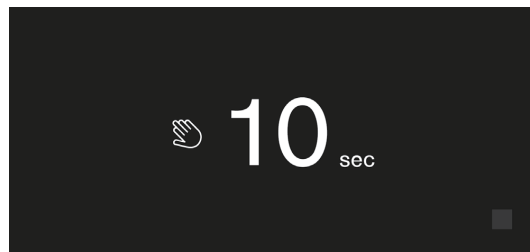
### 清掃のためのディスプレイロック

---

この機能で、10秒間操作部のタッチ機能を停めることができます。

ディスプレイの拭き掃除の時は、あらかじめ作動させると誤作動を防ぐことができます。

1. メインメニューを開くために、**S** ボタンを押してください。
2.  ボタンを押してください。
3. 表示が現れカウントダウンが始まります。



---

### セルフテスト

---

この機能でお使いの機器のエラー分析ができます。  
セルフテストP17をご参照ください。

---

### レストモード

---

レストモードP11をご参照ください。

---






## 基本設定

---

---

### 操作パネルの輝度設定

---

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2.  ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3.  ボタンを押してください。
4. 操作パネル左上の  ボタンを押してください。
5.  で希望の明るさを選んでください。
6.  ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
7. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## スタンバイ表示のオン/オフ

---

スタンバイ表示をオンにすると、ドアを閉じた時にディスプレイに表示されるものを選択することができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでスタンバイ表示メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** を押して、スタンバイ表示のオン/オフ切り替えを選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。
8. **✓** ボタンを押してください。
9. スタンバイ画面がオンになっている場合、**<>** ボタンを使用して、機能をオンにした状態で「ロゴ」または「温度」を表示するかどうかを選択できます。
10. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
11. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## ディスプレイ表示の設定

---

省略表示と標準表示を選択できます。

省略表示: 操作パネルには温度と稼働中の機能のみが表示されます。

タッチパネルに触れると、すべてのボタンが表示されます。

標準表示: 常にすべてのボタンが表示されます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでディスプレイ表示メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## タッチパネルカラーの設定

---

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンでタッチフィールドカラーメニューアイテムを表示させます。

5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定を選んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## タッチパネル音の設定

---

ディスプレイにタッチした時に出る音の変更や、オフにすることができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでタッチフィールド音メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## タッチパネル音量の設定

---

ディスプレイにタッチした時に出る音量を調節することができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでタッチフィールド音メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## 信号音量の設定

---

信号音量を調節することができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでアラーム音量メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定まで進んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## ドア開閉時の調光のオン/オフ

---

ドア開閉時に調光スイッチをオンにすると、ドアを開けた時は庫内灯がゆっくり点灯し、閉める時はゆっくり暗くなります。

調光スイッチのオン/ オフ切り替え

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **>** ボタンでドア開閉時の庫内灯調光メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **>** ボタンでオン/オフを選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## 温度単位の設定

---

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで温度単位カラーメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** で希望の設定を選んでください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## 言語の設定

---

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで言語カラーメニューアイテムを表示させます。  
操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
5. **<>** で希望の言語を選んでください。
6. **✓** ボタンを押してください。
7. ディスプレイが再起動し、スタートスクリーンが表示されません。

---

## 工場設定

---

工場出荷時の設定に戻すことができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで工場設定メニューアイテムを表示させます。  
操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
5. アラームが鳴り、リセット確認のメッセージが表示されます。
6. す。
7. **✓** ボタンを押してください。  
すべての設定が初期設定にリセットされます。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## デモモードのオン/オフ

---

デモモードに設定すると、冷却機能のみが停止します。

その他のすべての機能は使用可能です。

冷却機能が停止しているのでワインは入れないでください。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンでデモモードメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\** ボタンを押してください。
6. **<>** でオン/オフを選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## 休止モード設定

---

休止モードをオンにすると、以下の機能が使用できなくなります。

- ドアプッシュオープン
- 音響信号
- 庫内灯
- 操作パネルのメッセージ
- 操作パネルの減光

休止モードを使うためには、メインメニューに休止モードが表示されていなければなりませんので、あらかじめ休止モードを表示する設定が必要です。

#### 休止モードの表示/非表示設定

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで休止モードメニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\\_** ボタンを押してください。
6. **<>** で表示/非表示を選択してください。
7. **✓** ボタンを押してください。  
設定が保存されました。
8. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

#### 休止モードをオンにする

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **⊞** ボタンを押して、休止モード持続時間設定画面を開いてください。
3. 持続時間を **-/+** ボタンで調整してください。
4. スタートする場合は **▶** ボタンを押してください。  
指定されたすべての機能が停止します。

#### 休止モードをオフにする

- 設定された持続時間が経過すると、自動的に通常運転に移行します。  
設定された持続時間経過前に終了させる場合は、**■** ボタンを押してください。

---

## 自動ドアオープン

---

自動ドアオープンをオンにすると、ドアをプッシュすると開き、そのままの状態の設定時間が経過すると、自動的に閉まります。

#### 注意:

ドアが開きかかっている途中で、ドアを閉めようとししないでください。

もし閉めてしまった場合は、5分間閉めたままにしてください。  
自動ドア開閉が再調整されます。

#### プッシュオープンシステムをオンにする

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで自動ドア開閉メニューアイテムを表示させます。
5. 操作パネル左上の **\\_** ボタンを押してください。

6. **<>** で自動ドアオープンメニューアイテムを開いてください。
7. Push-to-openシステムメニューアイテムを選択します。
8. **✓** ボタンを押して、システムメニューアイテムを表示させてください。
9. トリガーカ(ドアを押す力加減)の設定をします。
10. **<>** ボタンで希望の力の強さを選択してください。
11. ドアが自動的に閉まるまでの持続時間の設定をします。
12. **<>** ボタンで希望の持続時間を選択してください。
13. メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## 自動ディスプレイブロック設定

---

ドアの開閉時にディスプレイロックが自動的にオンになるよう設定することができます。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、基本設定メニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押してください。
4. **<** ボタンで自動ディスプレイロックメニューアイテムを表示させます。
5. 示させます。
6. 操作パネル左上の **\\_** ボタンを押してください。
7. **<>** でオン/オフを選択してください。  
**✓** ボタンを押してください。
8. 設定が保存されました。  
メインメニューを出るには、**X** ボタンを押してください。

---

## アラーム

---

---

### ドアアラーム

---

ドアを長い時間開けたままにすると、ドアアラームがなります。

- ドアを閉めるか、ディスプレイ上の **X** ボタンを押してください。  
アラーム音が止まります。

---

### 温度アラーム

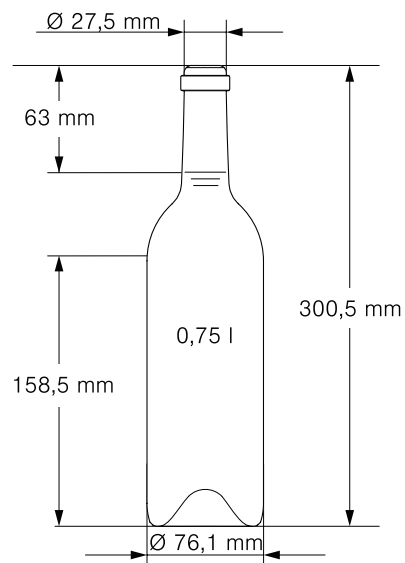
---

庫内の温度が上がりすぎると温度アラームが起動し、メッセージが操作パネル上に表示されます。

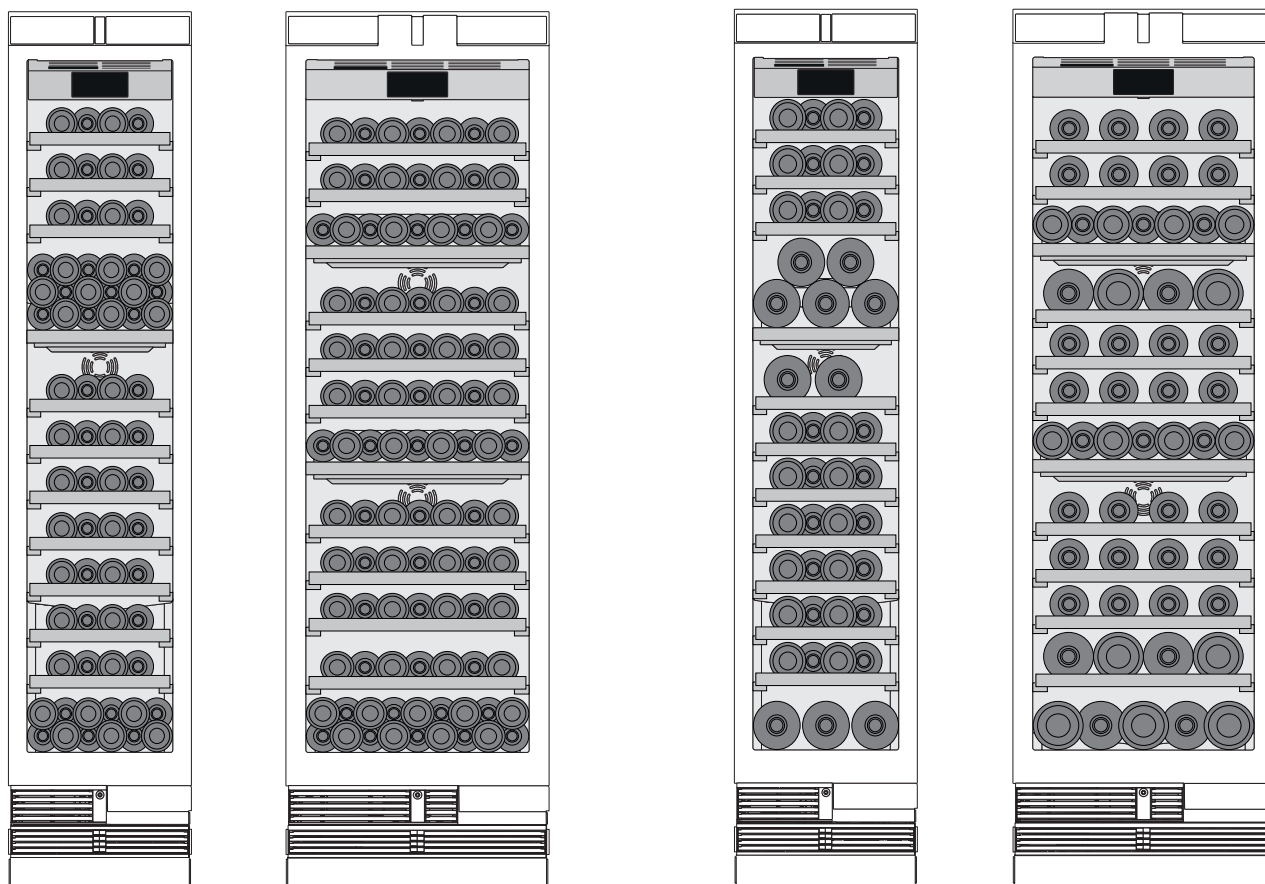
## 庫内の機能

### ボトルの配列

- ボトルは説明通りに貯蔵してください。
- ボトルが指定の重さを超えないようにしてください。

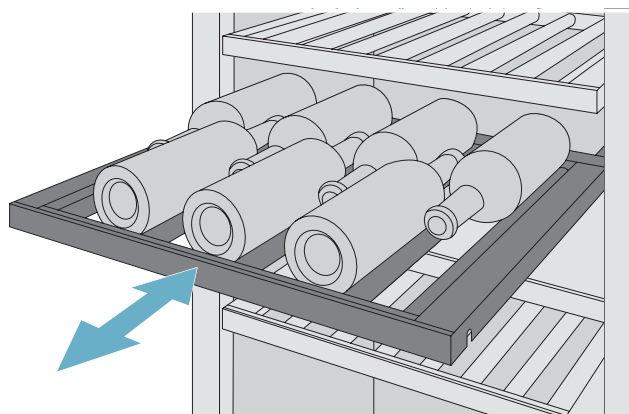


### 貯蔵例



## ボトルラック

ボトルラックは前へ引き出すことができます。



## ワイン貯蔵のヒント

- 一度開けたワインはクレート(ワイン用の間仕切り付きのケース)や箱に入れて保存しないでください。
- コルク栓が常に湿った状態になるように、ワインは横に寝かせて保存してください。  
絶対にワインとコルクの間に空気の間隔ができないようにご注意ください。
- ワインを上手に保存するためには、適切な湿度を保つことが決め手になります。  
必要に応じて「加湿機能」を使って各コンパートメントを加湿することができます。  
加湿することによりコルクが乾燥するのを防ぐことができます。
- ワインは飲む前にゆっくりと室温に馴染ませてください。  
例えば飲用適温になるまでにロゼなら2～5時間、赤ワインなら4～5時間程度かかります。  
スパークリングワインとシャンパンは、飲む直前に冷蔵庫で短時間冷やすと良いでしょう。
- ワインの温度は、グラスに注いだ時点で1～2℃上がるため飲用適温より少し低い温度で貯蔵すると良いでしょう。

## ワインの飲用適温

ワインを適温で飲むことは、ワインを美味しく、また楽しく飲むために非常に重要です。

各種ワインの飲用適温は以下の表のとおりです。

ワインの種類	飲用適温
ボルドー	18℃
コート・デュ・ローヌ(赤) バローロ	17℃
ブルゴーニュ(赤) ボルドー(赤)	16℃
ポート	15℃
若いブルゴーニュ(赤) 若い赤ワイン	14℃ 12℃
若いボジョレー 辛口の白ワイン全般	11℃
熟成した白ワイン シャルドネ	10℃
シェリー	9℃
シュベートルレーゼ以降の 若い白ワイン	8℃
白ワイン(リール・オントレー デュ・メール)	8℃

## お手入れについて

- i** 感電による死亡や大けがを防止するため機器のお手入れを始める前に必ず電源を切ってください。
- i** けがや機器の損傷を避ける為以下の点をお守りください。
  - お掃除の際スチームクリーナーは使用しないでください。
  - 庫内灯及びコントロールパネルに水が掛からないようにしてください。
  - 機器の表面を傷付ける恐れがありますので、研磨剤酸性洗剤、または溶剤は使用しないでください。
  - シェルフやストッカー等を食洗機で洗わないでください。  
歪みが生じる恐れがあります。

## ディスプレイ

温度や湿度の変化により、操作部が曇ることがあります。

1. ディスプレイロックのスイッチを入れてください。  
P12をご覧ください。
2. お手入れには清潔なマイクロファイバー製の布巾を使用してください。

## 庫内

1. お手入れの前に必ず電源ボタンを押して、機器の電源を切ってください。その後電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを落としてください。
2. 庫内のボトルを取出し、寒冷所に置いてください。
3. 中性洗剤少量を溶かしたぬるま湯で絞った柔らかい布で庫内を拭いてください。照明に水がかからないように注意してください。
4. ドアパッキンは水で絞った布で拭き、完全に乾かしてください。（洗剤等は使用しないで下さい。）
5. クリーニングが終了したらプラグを差し込むかブレーカーを入れ、メインスイッチを入れてください。
6. 庫内が十分に冷えたらボトルを戻してください。

## ステンレスのお手入れ

ステンレス表面のお手入れや洗浄を行う際は、ステンレス専用のお手入れ剤とクリーニングクロスを使用してください。

必ずステンレス表面のキメに沿ってお手入れをしてください。

## 庫内パーツ・アクセサリのお手入れ

ボトルラックや庫内の収納のためのアクセサリは、すべてお手入れの際取り外すことができます。

## においが気になる時

庫内においが気になる時は：

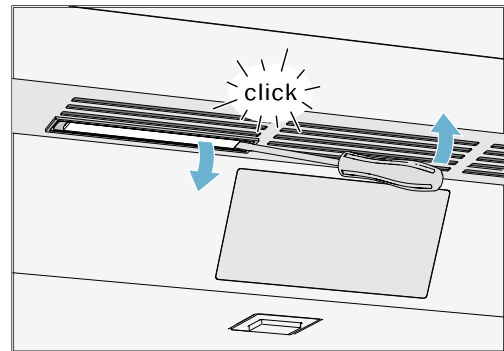
1. 電源ボタンを押して機器の電源を切ってください。
2. すべてのワインを取り出してください。
3. 庫内の掃除をしてください。
4. すべてのワインのパッケージをきれいにしてください。
5. 電源ボタンを押して、再び機器の電源を入れてください。
6. ワインを庫内に戻した後、24時間後に庫内においが生じていないかチェックしてください。
7. 活性炭フィルターを交換してください。

## 消臭フィルターの交換

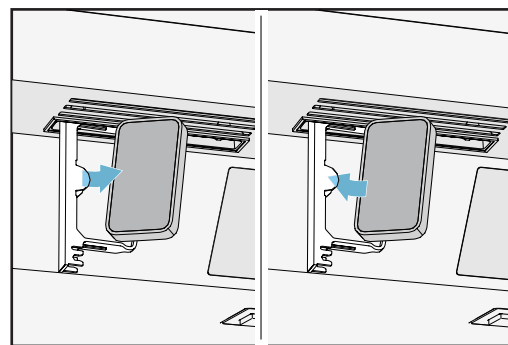
庫内においが気になる時は、脱臭フィルターを交換してください。

交換用の消臭フィルターは機器をお買い求めになった販売店でご購入いただけます。

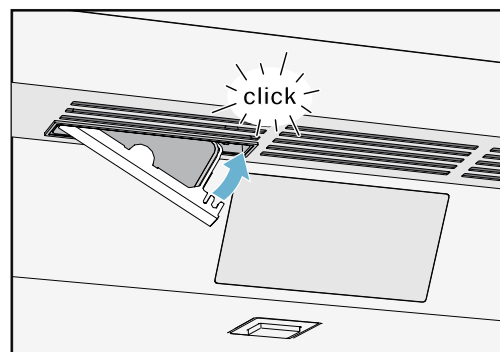
1. フィルターのホルダーをマイナスドライバーで開けてください。



2. 使用済みの消臭フィルターを引き抜き、新しいダッシュフィルターを入れてください。



3. フィルターのホルダーをカチッと音がするまで閉じてください。





## 運転音・雑音について

### 正常な運転音

- ゴロゴロという断続音：  
冷蔵庫の通常音です。空気再循環システム内のファン作動時に発生する音です。
- ブクブク、ブーン、ゴボゴボという音：  
冷蔵庫の冷媒がチューブを流れる時に発生する音です。
- クリック音：  
モーターのスイッチの入切の際に生じる音です。

### 簡単に解消できる雑音

- 機器が水平になっていないために発生している音：  
アルコール水準器を用いて機器を水平にしてください。  
高さ調節脚を使うか、下に何かを敷いて高さを調節してください。
- 引き出し、ラック、シェルフが振動している音：  
取り外し可能なパーツを全て確認してください。  
必要であれば、一度取り外してから、再度取り付けてください。
- 容器やボトルどうしがぶつかる音：  
容器やボトル同士が接触しないように離して置いてください。

## 庫内灯(LED)

お買い求めいただいた機器の庫内灯はメンテナンスフリーのLEDを使用しています。  
修理は資格のあるアフターサービスの技術者に依頼してください。

## 故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
庫内温度と設定温度が大きく違う。		<p>メインスイッチをオフにして、5分後に再びオンにしてください。</p> <p>設定温度より高すぎる場合：数時間後に再度庫内温度を確認してください</p> <p>設定温度より低すぎる場合：24時間後に再度庫内温度を確認してください。</p>
全く冷えない。 庫内灯が点灯しない。 ディスプレイが起動しない。	<p>機器のスイッチが入っていない。</p> <p>ブレーカーが落ちている。</p> <p>電源プラグがきちんと差し込まれていない</p>	<p>電源ボタン ① を押してください</p> <p>ブレーカーを入れてください</p> <p>電源プラグがきちんと差し込まれているかチェックしてください</p>
冷却装置が頻繁に作動するうえに 一回の作動時間が通常より長い。	<p>ドアを頻繁に開け閉めしている</p> <p>給排気口が塞がれている。</p>	<p>必要時以外はドアを開けないでください。</p> <p>給排気口を塞いでいるものやほこりを取り除いてください。</p>
全く冷えない 庫内灯は点灯している ディスプレイは点灯している	デモモードがオンになっている	デモモードをオフにしてください。P11をご覧ください。
ドアを押しても開かない	<p>自動ドア開閉がオフになっている</p> <p>休止モードがオンになっている</p> <p>デモモードがオンになっている</p> <p>トリガーカ(ドアを押す力加減)</p>	<p>自動ドア開閉をオンにしてください。P12をご覧ください。</p> <p>休止モードをオフにしてください。P11をご覧ください。</p> <p>デモモードをオフにしてください。P11をご覧ください。</p> <p>設定を低くしてください。P12をご覧ください。</p>
庫内灯(LED)が点灯しない。	LEDランプが故障している。	カスタマーサービスに連絡してください。
庫内がお臭。	においの強い食品を密封していない。	<p>庫内を清掃してください。</p> <p>においの強い食品は密封容器に入れてください。 (P.14「においが気になる時」をご覧ください。)</p>

## セルフテスト

アフターサービスをご依頼される前に、機器の自己診断テストを実施されることをお勧めします。

1. **S** ボタンを押して、メインメニューを開いてください。
2. **<** ボタンを押して、セルフテストメニューアイテムを表示させます。
3. **✓** ボタンを押すと、セルフテストがスタートします。
4. もしエラーがある場合はそれが表示されますので、その指示に従ってください。
5. 機器が再起動します。
6. セルフテストが終了したというメッセージが10秒間表示されます。そのメッセージは **✓** ボタンで消すことができます。設定が保存されました。

セルフテスト終了後は、自動的に通常運転に移行します。

## アフターサービスについて

アフターサービスをご依頼になる前に・・・

まずこの取扱説明書のP.17「故障かなと思ったら(トラブルシューティング)」に書かれている内容を調べてください。それでも不具合がある場合は、販売店もしくはサービス店までお問い合わせください。

アフターサービスを依頼される場合は・・・

以下の情報をお伝え下されば、よりスムーズな対応が可能になりますので、前もってご記入しておかれるようお勧め致します。

販売店名:

販売店住所:

販売店電話番号:

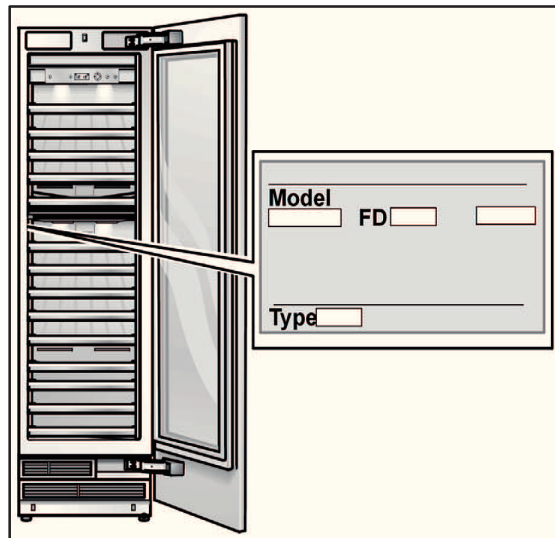
ご購入日:

型番:

FD番号:

シリアル番号:

タイプ:



正確な型番とシリアル番号をお知らせください。

これらの情報は、庫内の側面に貼られている型番とシリアル番号のラベルでご確認いただけます。

## 保証期間について

このワインキャビネットには保証書がついています。保証期間は、お買い上げの日から2年間です。(ただし冷媒回路の故障については5年間)保証期間中の故障につきましては、保証書の規定にしたがって出張修理をさせていただきます。

## 長期使用家電安全対策

長年ご使用されている冷凍庫の点検をお願いします。

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- ピリピリと電気をを感じる
- 使用中に異常音や振動がある
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げ臭い臭いがする
- その他の異常や故障がある



**使用を中止してください。**

このような場合は使用を中止し、故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いてください。そしてただちにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

## 補修用性能部品

**補修用性能部品の保有期間：10年間**

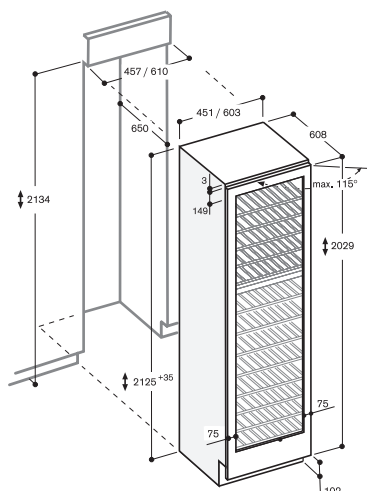
当社では、このワインキャビネットの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後10年間保存しています。

## 仕様

製品名	ビルトインワインキャビネット	収納本数	70本 (750ml ボトル)	製品名	ビルトインワインキャビネット	収納本数	99本 (750ml ボトル)
型式	RW 414	温度設定範囲	+5°C ~ +20°C	型式	RW 464	温度設定範囲	+5°C ~ +20°C
電源	単相 200V 50/60Hz	外形寸法	W451×D608×H2125	電源	単相 200V 50/60Hz	外形寸法	W603×D608×H2125
コンセント	単相 200V 20A アース付	開口寸法	W457×D650×H2134	コンセント	単相 200V 20A アース付	開口寸法	W610×D650×H2134
消費電力	0.457kWh/24 時間	本体重量	140kg	消費電力	0.468W	本体重量	165kg

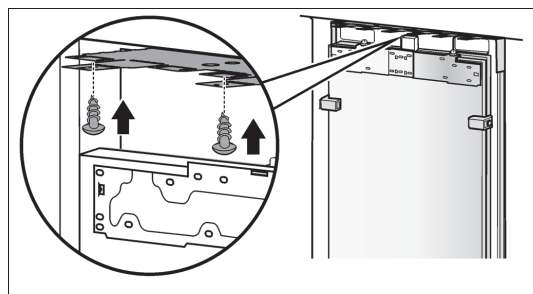
## 設置について

- ワインキャビネットの設置には、下記の開口寸法を確保してください。
- 本体をビルトインした際に、両サイドのクリアランスが均等に3mmになるように設置してください。

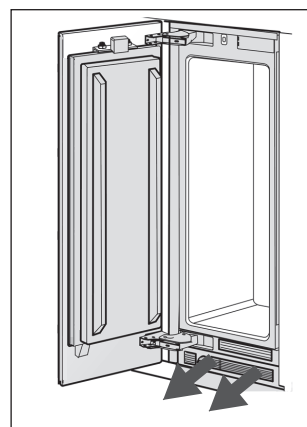


- 電源コンセントは本体を設置した状態でも、プラグの抜き差し操作が容易にできる場所に設けてください。本体背面には設けないでください。

- 本体の固定は、ワインキャビネット前面上部の固定用ブラケットを使用して、付属のビスを使用し必ずしっかり固定してください。



- 本体前面下部の放熱スペースをふさがないでください。



## 廃棄についてのご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市長村に適切に引き渡すことがも求められています。







輸入販売元

株式会社 N・TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N・TEC 東京支店

〒106-0044

東京都港区東麻布1-8-4 ザ・ベルグレイヴィア麻布1F

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

**GAGGENAU**